

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	令和6年4月までに災害時BCP計画の作成が求められていますので、BCP計画に基づく事業所毎の対応(地域住民との関わりを含む。)を検証し、課題を次回訓練に繋げるという災害対策訓練の実施に向けた検討を期待します。	◎平常時から自治体・他施設・他法人と協力関係を築くことが大切。	①事業継続が困難な場合を想定して最低限必要な支援の検討を行う。 ②相互支援ネットワークの構築をすすめる。近隣の法人、協力団体、自治体等と相互支援の協定を結び、可能な支援を検討してまとめる。 ③12月に行われる地域防災訓練に参加する。地域行事に積極的に参加していくことで、良好な関係を構築し、自治体のからの信頼とサポートを得たいと考える。	6ヶ月
			(主な連携について) 自治体を通じて地域での協力体制を構築		9ヶ月
			<ul style="list-style-type: none"> ・単に協定書を結ぶだけではなく、普段から良好な関係を作る。 ・単独での事業継続が困難な事態を想定して施設・事業所を取り巻く関係各位と協力関係を日ごろから構築しておく。 ・地域で相互支援ネットワークが構築されている場合は、それらに加入を検討する。 ・連携協定に基づき被災時に相互連携支援できる事項を記載する。 ・避難先施設でも利用者が適切なケアを受けることができよう、最低限必要な利用者情報を「利用者カード」などにまとめておく。 ・連携先と共同で行う訓練概要について記載する。 		12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。